

伊藤ゴロー+

ジャキス&パウラ・モレレンバウム

—Tribute to Ryuichi Sakamoto—

ジャンルを超えた仲間たちが紡ぐ、

坂本龍一へのオマージュ



Photo by Great The Kabukicho

〈出演〉

伊藤ゴロー(ギター、編曲)
ジャキス・モレレンバウム(チェロ) パウラ・モレレンバウム(ヴォーカル)
佐藤浩一(ピアノ) 小川慶太(ドラムス、パーカッション)
角銅真実(パーカッション) 伊藤彩(ヴァイオリン)

〈スペシャルゲスト〉

坂本 美雨 (ヴォーカル)



Photo 前塚純

全席指定

一般 5,000円 子ども・学生 1,000円

※子ども・学生は28歳以下の学生 ※未就学児入場不可

※グランシップ友の会会員特典対象事業 ※「静岡県高校生アートラリー」対象事業 ※公演1週間前に残席がある場合、定価より2割引となります(子ども・学生を除く)

■ グランシップ友の会先行販売: 9/1(日)~7(土)

■ 一般発売: 9/8(日)~

チケット販売
お問い合わせ

グランシップチケットセンター
TEL.054-289-9000
(営業時間10:00~18:00/休館日を除く)

グランシップホームページからも購入できます。(コンビニ引取手数料無料)

<https://www.granship.or.jp>

最新情報は
こちらから→



2024年12月4日 水 19:00開演 (18:30開場)

グランシップ 中ホール・大地
(JR東静岡駅南口隣接)

ブラジル音楽と坂本龍一との縁で結ばれた稀代のサウンドメイカー伊藤ゴローとジャキス・モレンバウム。
Morelenbaum2/Sakamotoのアルバム『CASA』でヴォーカルを担当したパウラ・モレンバウム。
ジャンルや世代を越えた音楽家たちが坂本龍一へのオマージュとして贈る、珠玉の音楽体験。



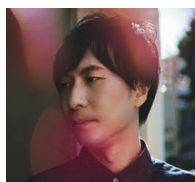
伊藤ゴロー (ギター、編曲)

青森市出身の作曲家、ボサノヴァ・ギタリスト、音楽プロデューサー。ボサノヴァ・フィーリングを感じさせる独自の楽曲で、ロック〜クラシック〜ミニマルとジャンルを横断し、高度な構築力を持ちながら、心地よく楽しめる音楽世界を探索。編曲においては、独特のハーモニーからコードの魔術師と呼ばれる。ソロ活動以外にも、坂本龍一、細野晴臣、高橋幸宏との共演や、ブラジルのミュージシャンとも親交が深く、ジャキス&パウラのモレンバウム夫妻との共演は海外でも話題を呼んだ。近年のプロデュース作品は、原田知世『恋愛小説4〜音楽飛行』(2023)、『fruitful days』他。映画音楽『桜のような僕の恋人』(2022)、NHK夜ドラ『作りたい女と食べたい女』(2024)など、映像との音楽も多数手がける。2006年、自身が企画した『ペンギンカフェオーケストラ・トリビュート』をきっかけに坂本龍一氏との交流がはじまった。2008年、ボサノヴァ・デュオnaomi & goroのアルバム『Bossa Nova Songbook 1』を坂本氏のレーベルcommonsからリリース。その後、坂本氏からジャキス・モレンバウムを紹介され、リオデジャネイロで『Bossa Nova Songbook 2』『passagem』を録音。坂本氏もピアノで参加。その他、ソロアルバムや、自身が企画したアルバムもcommonsからリリースした。



ジャキス・モレンバウム (チェロ)

1954年生まれ、ブラジル・リオデジャネイロ出身のチェロ奏者。父は指揮者、母はピアノ教師という音楽一家に育つ。10代でビートルズに熱中し、20歳の時にプログレ・バンド、バルカド・ソルのチェリストとしてデビュー。その後、ミュージシャン、アレンジャー、プロデューサーとして、アントニオ・カルロス・ジョビン、カエターノ・ヴェローゾ、カルリーニョス・ブラウンと共演し、ジズモンチからステイキングまで、数多くのアーティストとの共演歴を誇る。坂本龍一氏とは、カエターノ・ヴェローゾからの紹介をきっかけに1993年のコンサートで初共演。その後、1996年にエバートン・ネルソン(Vn)とのトリオでワールドツアーを行い、アルバム『1996』をリリース。2001年には妻のパウラ・モレンバウムと共に、アントニオ・カルロス・ジョビンが生前に愛用していたスタジオと楽器を使い、ジョビンの楽曲を録音したアルバム『CASA』をリリースした。2011年には再びピアノ、チェロ、ヴァイオリンでのトリオ(ヴァイオリンはジュディ・カン)でヨーロッパツアーを行い、2012年に「THREE」をリリース。坂本氏とは、音楽のパートナーとして交流を深め続けた。



佐藤浩一 (ピアノ)

ピアニスト/作曲家/編曲家。1983年生まれ。横浜市出身。洗足学園音楽大学、パーカリー音楽大学卒業。ジャズ/即興/室内楽/ポストクラシカル/ポップス/映画音楽など幅広いフィールドで活動。伊藤ゴロー、福盛進也、狭間美帆m_unit、原田知世、象眠舎などに参加。TVアニメ『青のオーケストラ』(2023)の劇中音楽のピアノ演奏を担当。2024年にはマリア・シュナイダーの特別編成チェンバー・オーケストラで日本初演の作品を演奏するなど、クラシックにも演奏の幅を広げている。



角銅真実 (パーカッション)

音楽家、打楽器奏者。長崎県の山と川に囲まれ育つ。マリンバをはじめとする様々な打楽器、自身の声、言葉、さまざまな身の回りのものを用いて、楽曲制作やパフォーマンスなど自由な表現活動を展開している。2022年には、映画『よだかの片想い』主題歌「夜だか」を配信リリース。2024年1月には、4年ぶりのソロアルバム「Contact」をリリースした。



スペシャルゲスト:坂本美雨 (ヴォーカル)

ミュージシャン。1980年、音楽一家に生まれ、東京とNYで育つ。1997年、「Ryuichi Sakamoto feat. Sister M」名義で歌手デビュー。音楽活動に加え、ラジオテレビ司会、ナレーション、執筆、演劇など表現の幅を広げている。2011年よりTOKYO FM/JFN系全国ネット『坂本美雨のディアフレンズ』のパーソナリティを担当。2024年4月よりNHK Eテレ「日曜美術館」司会に就任。愛猫家として知られ、著書に「ネコの吸い方」がある。自身のSNSでも愛猫「サバ美」と娘との暮らしを綴っている。2021年、アルバム「birds fly」をリリース。「東京2020パラリンピック」開会式でバラ楽団のボーカルとして「いきる」LIVEを歌唱。2022年、活動25周年を迎え、記念シングル「かぞくのうた」、娘との日々を綴ったエッセイ「ただ、一緒に生きていく」(光文社)を上梓。2023年12月に韓国(ソウル)でワンマンライブを開催した。最新作はEP『あなたがだれのこどもであろうと』。



パウラ・モレンバウム (ヴォーカル)

1962年、ブラジル・リオデジャネイロ生まれ。ボサノヴァの巨匠アントニオ・カルロス・ジョビンが惚れ込んだ歌声をもつ現代ボサノヴァ界のカリスマ・シンガー。ジャキス・モレンバウムの妻でもある。1987年より約10年以上に渡り、夫ジャキスと共にジョビンのグループ、バンダ・ノヴァで活躍後、ジャキスのプロデュースで1stアルバム『Paula Morenbaum』を1992年にリリース。1995年に発売した坂本龍一のアルバム『Smoochy』のうちの3曲にゲストとしてフィーチャーされた。2001年には、坂本龍一、ジャキスとのMORELENBAUM2/SAKAMOTO名義で、ジョビンに捧げるアルバム『CASA』を発表、米国のビルボード誌によって2001年のベスト10アルバムにも選出されるなど世界的なヒットとして注目を集めた。



小川慶太 (ドラムス、パーカッション)

1982年生まれ。長崎県佐世保市出身。15歳のときにドラムをはじめ。2005年渡米。その年の秋にパーカリー音楽学院に専攻をドラムセットからハンドパーカッションに変えて入学。2007年ブラジルのリオデジャネイロで3ヶ月、ブラジル音楽シーンにおいて重要なジョルジーニョ・ド・バンデロロなどに師事。渡米後、ヨーヨー・マをはじめ、アサド兄弟、ボストン・シンフォニーオーケストラ、日本では、MISIA、原田知世などジャンルを超えてトップアーティストたちと共演。これまでに3度のグラミー賞受賞、5度のグラミー賞にノミネートされている。



伊藤彩 (ヴァイオリン)

5歳よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学付属高等学校を卒業後、ウィーン市立音楽院での2年間の留学期間を経て東京音楽大学を卒業。卒業後はアーティストのライブサポート、レコーディングを主に活動中。伊藤ゴロー氏と長年に渡り多数共演。2023年8月、音楽レーベルMusilogueより自身の作曲によるミニアルバム「ゼロの定規」を配信リリース。

- 交通アクセス**
- ・JR静岡駅南口隣接
 - ・静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
 - ・東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
 - ・車で東名高速道路静岡I.C.から20分、日本平久能山スマートI.C.から10分
 - ・新東名高速道路新静岡I.C.から15分、静岡バイパス千代田I.C.から10分
- 託児案内**
- ・託児サービス(無料、2歳以上の未就学児に限る)をご利用の方は、公演2週間前までにご連絡ください。定員になり次第、締め切ります。
 - ・車椅子でご来場の方は、公演前日までにご連絡ください。
- 【託児サービス及び車椅子での来場のお問い合わせ】(公財)静岡県文化財団 文化事業課 TEL.054-203-5714

